

平成30年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C02																																
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	30名																														
対象職種	教諭	主な対象者	幼・小・中・高等学校・特別支援学校教諭(保健体育)																																
講習の名称	器械運動の幫助方法を学ぶ																																		
開設日	平成30年7月16日(月)			開催地	青森県弘前市																														
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)																																		
講師氏名	清水 紀人(弘前大学)																																		
講習内容	<p>学校体育における器械運動種目の中から、マット運動・跳び箱運動・鉄棒運動の3種目の技について、その指導方法や幫助方法を学びます。各種目の技についてその運動構造を理解し、実際に行ないます。簡単な幫助技術を身につけ、受講者同士で実際に幫助活動を行います。</p> <p>※実践を交えた演習形式で行います。</p>																																		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の技の運動構造を理解する。 ・器械運動各種目の指導方法を身につける。 ・器械運動各種目の幫助方法を身につける。 																																		
講習方法等	<p>【講義・演習】</p> <p>学校体育における体づくり運動と器械運動の中から、マット運動・跳び箱運動の2種目の技について、その運動構造を理解し、実際に行ないます。各種目の技について、その指導方法や幫助方法を学びます。簡単な幫助技術を身につけ、受講者同士で実際に幫助活動を行います。</p> <p>※実践を交えた演習形式で行います。</p>																																		
時間割	<p>(時間)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">9:00 ~</td> <td style="width: 15%;">9:30</td> <td style="width: 15%;">受付</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>9:30 ~</td> <td>11:30</td> <td>1時限目</td> <td>オリエンテーション、</td> <td>運動構造の理解</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12:30 ~</td> <td>14:30</td> <td>2時限目</td> <td>指導方法の実践</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14:30 ~</td> <td>16:30</td> <td>3時限目</td> <td>幫助方法の実践</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16:30 ~</td> <td>16:45</td> <td>評価書記入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※休憩時間は適宜設けます。</p>					9:00 ~	9:30	受付				9:30 ~	11:30	1時限目	オリエンテーション、	運動構造の理解		12:30 ~	14:30	2時限目	指導方法の実践			14:30 ~	16:30	3時限目	幫助方法の実践			16:30 ~	16:45	評価書記入			
9:00 ~	9:30	受付																																	
9:30 ~	11:30	1時限目	オリエンテーション、	運動構造の理解																															
12:30 ~	14:30	2時限目	指導方法の実践																																
14:30 ~	16:30	3時限目	幫助方法の実践																																
16:30 ~	16:45	評価書記入																																	
履修認定の方法	実技考査																																		
成績評価の方法・基準等	成績評価は、講習の担当者が行う試験の成績や講習中の演習成果等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。																																		
教材等	当日資料を配布します。																																		
備考	<p>・実技ができる服装と飲み物、汗拭きタオルを必ず持参してください。</p> <p>・実技を行う講習ですので、賠償責任保険・傷害保険に未加入の方は、事前に各自で保険に加入して下さい。</p>																																		